

■ グループ紹介

月島機械株式会社

産品製造の最先端 (材料から資源まで) 産業廃棄物から高い価値を生み出す

1. はじめに

東京都中央区の月島に1905年の創立以来90余年、その時間の中で当社は大規模プラントの総合技術から、各種機器の開発・製作能力までをカバーする、独自の技術力を蓄積してきました。「かけがえのない地球環境を守り、豊かな社会の礎になる諸産業の発展に寄与すること」。当社はこの二つの目標を同時に達成すべく、全力で取り組んでいます。

2. 現況 (平成10年3月31日現在)

- (1) 資本金 6,647百万円
- (2) 売上高 66,778百万円
- (3) 従業員数 1,030人
- (4) 事業所 本社/東京
工場・研究所/市川(千葉)
支社・支店・営業所/東京, 大阪,
名古屋, 福岡, 広島, 札幌, 仙台,
横浜, 新潟
海外現地法人・事務所/台湾, タイ,
マレーシア, ベトナム, インドネシア

(5) 事業内容 環境保全プラント, 化学プラント, 食品プラント, FA, プラスチック成形機, 大型タンク・ガスホルダ, その他に関する製作ならびにエンジニアリング

3. 当社の事業とエネルギー・資源分野での活動

当社は、古くは製糖プラントの国産1号機を手掛けるなど食品・化学プラント分野で活躍し、昭和30年代後半からは環境保全プラントにも取り組んできました。海外では、東南アジアを中心に活躍しています。エネルギー・資源分野では、貯槽やガスホルダのエキスパートとして、エネルギー基地や原油貯蔵基地、空港・港湾関連施設など、さまざまな施設の要求に対応しています。

4. 環境・リサイクル分野での活動

当社が力を入れるもう一つエネルギー・資源分野が、環境・リサイクルの分野です。エネルギーや資源を保

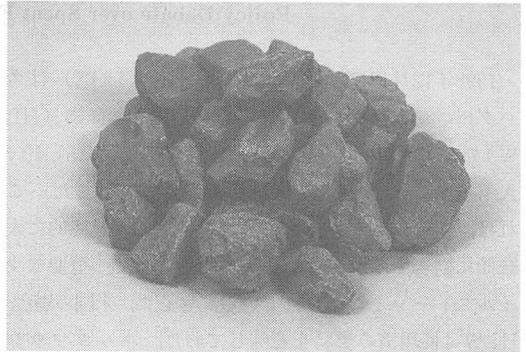


写真1 ECOROCK

全して地球の健全な環境を維持するために、当社は各種の環境・リサイクル分野の技術開発と実用化に取り組んできました。以下にそのいくつかを紹介します。

(1) 廃棄物の溶融・石材化技術

廃棄物を溶融してスラグ化する技術をさらに推進し、人工の石材を廃棄物から製造する技術“MEDUSAプロセス”を開発して実用化しています。このプロセスから製造した石材“ECOROCK”は、天然の御影石などよりも高い強度や硬度を持ち、建設資材などとして利用可能です。現在、実用プラントが2カ所、実証プラントが1カ所で廃棄物からの石材製造運転を行っています。

(2) 都市ごみや産業廃棄物からのエネルギー回収技術

長年培ってきた各種の焼却プロセスを使った“Waste-to-Energy”プロセスも、当社の得意とする分野です。1998年には、都市ごみと産業廃棄物を焼却して、この熱エネルギーで発電した電力を売電まで行う廃棄物総合処理プラントの設計建設を手がけました。また一方で、都市ごみ処理の次世代炉として有力な、都市ごみガス化溶融プロセスの開発実用化にも着手しています。このガス化溶融炉では、都市ごみ中の無機物は石材化製品としてリサイクルされ、また有機物は熱エネルギーとして発電に利用されます。

所在地：〒104-0051 東京都中央区佃2-17-15

(文責：環境エンジニアリング第3部

プロポーザルグループ部長代理 南 茂樹)